

日本鉄鋼協会記事

昭和 30 年度第 10 回理事会 日時：30—11—11 (金) 13・30～17・30. 会場：協会々議室. 出席者：沢村会長
蜂谷副会長. 河上, 俵, 山内各理事. 志村監事. 三島, 山岡, 田中各前会長. 伊木, 佐藤. 毛利, 横山各常務委員橋
本事務局長.

報告事項 I. 文部省科学研究費審議会委員候補者推薦の件.

協議事項 I. 定款および施行細則改正の件—企画委員会起草の改正案につき逐条審議, 一応完了したが更に支部
等の意見を徴したる上再審議のこととす. II. 改選理事, 監事, 評議員候補者推薦方の件—承認. III. 服部賞, 香村
賞, 俵賞. 渡辺賞各受賞候補者推薦方の件, IV. 「原子力と金属」講演会共催の件—承認. V. 会誌総目録頒布の件
承認.

昭和 30 年度第 8 回編集委員会 (11月号に第 8 回とあるは第 7 回の誤りにつき訂正す)

日時：昭和 30 年 10 月 25 (火) 16～21・00. 会場：協会々議室. 出席者：芥川理事外 10 名

報告事項 1. 昭和 30 年 10 月 2 日臨時編集委員会の件. 2. 昭和 30 年 10 月号は 9 月 30 日完成発送済み.
3. 昭和 30 年 11 月号は 10 月 30 日迄に完成の予定. 4. 昭和 30 年 12 月号は 11 月 25 日迄に完成の予定.
5. 昭和 31 年 1 月号は 12 月 30 日迄に完成の予定.

協議事項 1. 昭和 31 年 1 月号論文原稿選定の件—選定済み. 2. 早稲田大学工学研究彙報寄贈並びに交換依頼の
件, 学術会議より会誌寄贈方依頼の件—交換および寄贈のこと. 3. 技術資料の件—新たに, 上吹転炉, 低シャフト炉
鋼鉄の錫メッキにつき, それぞれ執筆依頼のこと

第 1 回鉄鋼計測講習会 11—7, 8, 9 の 3 日間に亘り東京都立工業奨励館講堂において開催. 出席聴講者 43 名
初めに山内本会理事の開会挨拶あり次で次の講義があつた.

第 1 日	品質向上と計測	東大教授	山内二郎氏
	新しい計測法	同	磯部孝氏
	放射線による板厚, メッキ厚, 被膜厚の測定	神戸工業 K.K.	織田隆雄氏
第 2 日	潤滑油の性質とその用法	東大教授	曾田範宗氏
	サーミスターの性質およびその利用法	電気通信研究所	川口清一氏
	Ultra-Viscoson について	K.K. 横河電機製作所	遠藤富雄氏
第 3 日	迅速ガス分析について	東大教授	宗宮尙行氏
	焼鈍用保護ガスの分析と調節について	東洋鋼鉄 K.K.	北村陽一氏
	質量分析計とその応用	日立製作所中央研究所	岡本潤一氏
	微量酸素分析計その他	K.K. 北辰電機製作所	堤厚氏
	赤外線ガス分析計	富士電機製造 K.K.	河栗清好氏

名誉会員ボーン氏歓迎晩餐会 約 1 ヶ月の予定をもつて 10—26 来朝せられた本会名誉会員 William S.
Vaughan 氏歓迎晩餐会を 11—11. 19・00 より文京区学士会館において開催, 本会よりは沢村会長, 蜂谷副会長,
田中前会長, 浅田理事, 伊木常務委員, 橋本事務局長の外, 岡茂氏 (富士製鉄) 通訳として出席, 初めに沢村会長
より歓迎の挨拶があり, 次でボーン氏よりメッセージ (本誌に掲載の予定) が述べられた後互に懇談を交わし 21・00
散会した.